

指定管理者総合評価シート

施設名	守谷市高野公民館		
指定管理者	特定非営利活動法人 日本スポーツ振興協会		
指定期間	令和7年度 ～ 令和16年度	1	年目
施設所管課	教育委員会生涯学習課		

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
I 実施体制に関する評価	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A
	人員体制	仕様書等に従った人員（人数，有資格者）を配置しているか	B	B
		スタッフのシフトは適正であるか（管理部門）	B	B
		スタッフのシフトは適正であるか（現場）	B	B
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	B	B
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検，修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	A	A
	法令遵守	関係法令等の規定を遵守し，適正な管理を行っているか	A	A
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され，定期的に訓練等を行っているか	A	A
		避難経路は適切に確保されているか	A	A
		消防機器の点検は定期的に実施されているか	A	A
		事故，災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	B	B
		個人情報保護に関する規程が整備されているか	A	A
		情報漏えいを防止する仕組みや対応策が構じられているか	B	B
	情報公開	情報公開に関する規程が整備されているか	A	A
		協定書等に従い，情報を適切に管理しているか	A	A
【総括 I】	実施体制に関する評価	A		
指定管理者の自己評価	文書の適正な保存・整理と情報の正確な把握に努め、業務の透明性と効率性を確保した。危機管理対応マニュアルの更新や職員訓練の実施など、利用者の安全確保に向けた体制強化を図った。			
施設所管課の評価	設備不具合への迅速な対応を心がけ、利用者へのストレスを最小限に抑える努力が見られました。危機管理体制も整備されており、安全で快適な施設運営に努めています。			

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
Ⅱ サービスの 内容や 水準に 関する 評価	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	B	B
	利用案内 利用状況	利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	B	B
		施設の利用者数は市の期待（または事業計画書に定めた目標）に沿っているか	B	B
		利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	A	A
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	B	B
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	B	B
		各事業の参加者数は、計画どおりであるか	B	B
		参加促進への取組を積極的に実施しているか	A	A
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか（節電、グリーン製品購入等）	A	A
	苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	B	B
		苦情や要望等に対する処理体制は整えられているか	A	A
	利用者の意見の反映	利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させる仕組みはあるか	A	A
	維持管理	施設、設備の保守管理(点検・修繕)、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか	A	A
		台帳等の記録により備品が適切に保管されているか	A	A
		市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	A	A
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A
	【総括Ⅱ】	サービス等の内容や水準に関する評価	B	
	指定管理者の 自己評価	適正な予約管理と利用状況の把握に努め、円滑で公平な利用環境の提供を図った。 施設維持管理においては、日常点検と計画的な保全を継続し、安全で快適な施設環境の確保に取り組んだ。		
施設所管課の評価	地域ふれあいまつりでの工夫や、多様な年齢層が楽しめるゲームの提供など、利用促進に積極的に取り組んでいます。施設の状況を考慮しつつ、利用者の満足度向上に向けた努力が評価できます。			

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
Ⅲ 収支等 に関する 評価	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	A	A
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	A	A
		料金徴収、減免、還付の手続は適切に処理していたか	A	A
	予算執行	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	B	B
		収支計画と事業計画の整合はとれていたか	B	B
	経費削減	経費削減に向けた取組を積極的に実施したか	A	A
	【総括Ⅲ】	収支等に関する評価	B	
指定管理者の 自己評価	適正な会計処理と記録管理を徹底し、透明性の高い運営に努めた。 また、必要経費の精査と適正配分により、健全な財務運営の維持を図った。			
施設所管課の評価	公民館全体の利用料金収入が予算を上回った実績において、高野公民館も大きく貢献しています。改修工事前の状況にも関わらず、高い利用状況を維持し、収益に貢献していることが評価できます。次年度以降、現状維持に留まらず、各公民館の特色を活かした利用促進と効果的な広報活動を通じて、さらなる収益向上と市民サービスの質の向上に繋がるよう期待します。			

Ⅳ	【総合評価】	I～Ⅲの総括による総合評価	B
---	--------	---------------	---